

- 問1 日本の諸地域のうち、香川県の高松市などに代表される瀬戸内地域の気候において、年間を通じて降水量が少なくなる主な要因は何ですか。
(2016年 群馬県公立入試 類似)
1. 北側の中国山地から吹き下ろす冷たい風が、冬の間に大量の雪を降らせて空気中の水分を奪うため
2. 北側の中国山地と南側の四国山地が、湿った季節風を遮る壁のような役割を果たしているため
3. 標高の高い中国山地と四国山地に挟まれた盆地状の地形で、常に上昇気流が発生して雲が消滅するため
4. 南側の四国山地が台風の接近を完全に防ぎ、夏から秋にかけての降水がほとんど見られないため
- 問2 統計資料において、第2次産業の割合が約15パーセント、人口密度が1平方キロメートルあたり約630人と示される岡山県には、日本を代表する重化学工業の拠点ががあります。この拠点の名称と立地する市の組み合わせとして正しいものはどれですか。
(2019年 愛知県公立入試 類似)
1. 周南コンビナートー 周南市
2. 鹿島コンビナートー 神栖市
3. 四日市コンビナートー 四日市市
4. 水島コンビナートー 倉敷市
- 問3 徳島県を中心とした四国地方の交通網について述べた文として、地理的な状況を正しく説明しているものはどれか。
(2024年 京都府公立入試 類似)
1. 徳島県は北東に位置する兵庫県と、海を跨ぐ高速道路の橋で直接つながっている
2. 徳島県は四国内のすべての県と、陸路ではなくトンネルによってのみ接している
3. 徳島県と兵庫県は地続きであり、県境を越えるのに橋を渡る必要はない
4. 徳島県と愛媛県、高知県、香川県は、すべて海を隔てて橋で結ばれている
- 問4 日本の離島や中山間地域において、都市部と比較して高齢化率が著しく高く、かつ単身世帯の割合が増加する傾向にある理由として、最も適切な説明はどれですか。
(2023年 兵庫県公立入試 類似)
1. 離島部では合計特殊出生率が極端に低いため、新しい世代が生まれず、かつての核家族が解消されてすべての世帯が強制的に単身世帯へと統合されているため。
2. 都市部での核家族化を避けるために、多くの現役世代が離島へ移住して親と同居を始めたことで、世帯の世代交代が停滞し、統計上の高齢化が進んでいるため。
3. 政府が離島振興法に基づき、都市部の単身高齢者を離島へ優先的に移住させる政策を推進した結果、地域の人口構成が劇的に変化したため。
4. 進学や就職による若年層の都市部への流出で過疎化が進み、地域に高齢者が取り残されるとともに、子供世代との別居が常態化して高齢者の独り暮らしが増えているため。
- 問5 ある統計資料において、果実産出額が497億円に達し、近隣の県や三重県などの他県と比較しても非常に高い数値を示している県があります。この県では、瀬戸内地方の温暖な気候を活かして、みかんなどの柑橘類の生産が盛んに行われています。この特徴に合致する県はどこですか。
(2019年 三重県公立入試 類似)
1. 青森県
2. 和歌山県
3. 愛媛県
4. 宮崎県
- 問6 日本の主な工業地域・地帯における製品出荷額の内訳を示した統計において、機械類の割合が約3割にとどまる一方で、化学工業が約2割、金属工業が1割強を占め、他の工業地域に比べて化学や金属などの基礎素材産業の割合が高い特徴を持つ工業地域はどれですか。
(2016年 岐阜県公立入試 類似)
1. 北九州工業地域
2. 阪神工業地帯
3. 中京工業地帯
4. 瀬戸内工業地域
- 問7 四国地方の西部に位置し、統計データにおいて「みかん」の収穫量が年間12万トンを超えるなど、全国有数の産地として知られる県はどこですか。
(2019年 北海道公立入試 類似)
1. 香川県
2. 愛媛県
3. 和歌山県
4. 徳島県
- 問8 日本の諸地域の産業構造について、広島県の特色を「工業」と「観光」の両面から説明したものととして最も適切なものはどれですか。
(2016年 和歌山県公立入試 類似)
1. 製造品出荷額よりも農業産出額の方が大きく、特にサクランボや米の生産に特化している。
2. 製造品出荷額が8兆円を超えて非常に高く、さらに世界遺産などの観光資源により宿泊者数も多いという、工業と観光のバランスが取れた構造である。
3. 農業産出額においてミカンなどの果実が占める割合が突出しており、製造業は地場産業を中心とした小規模なものに留まっている。
4. 宿泊者数は4県の中で最も多いが、製造品出荷額は1兆円を下回り、観光業への依存度が極めて高い。
- 問9 四国地方の北東部に位置する香川県では、讃岐平野を中心に「ため池」が数多く点在しています。このように多くのため池が造られた気候的な背景として、最も適切な説明はどれですか。
(2025年 東京都公立入試 類似)
1. 黒潮の影響で年間を通じて気温が高く、水田の水の蒸発量が非常に多いため
2. 冬の季節風による積雪が多く、春先の雪解け水を一時的に貯蔵しておく必要があるため
3. 南側の山地によって湿った空気が遮られ、年間を通じて降水量が少なく水不足になりやすいため
4. 大規模な火山活動によって形成された特殊な地質により、河川の浸食が激しく水が枯れやすいため
- 問10 高知県などの温暖な地域において、ビニールハウスを用いて野菜の出荷時期を調整する栽培方法が広く行われている理由として、最も適切なものはどれか。
(2025年 宮城県公立入試 類似)
1. 夏の厳しい暑さを避けるために、収穫時期を本来よりも秋から冬にかけて遅らせるため
2. 大消費地までの輸送距離が短いため、輸送コストを抑えて新鮮な野菜を大量に供給するため
3. 他の産地の出荷が少ない時期に販売することで、市場価格が高い時期に取引するため
4. 一つの耕地で、同じ作物を一年のうちに二度収穫して収穫量を増やすため
- 問11 中国・四国地方の政治や経済の拠点である広島市には、国の省庁が設置する組織や、民間企業の支店が数多く集まっています。このような、特定の地域全体を管轄する国の組織を何と呼びますか。
(2016年 群馬県公立入試 類似)
1. 出先機関
2. 地方公共団体
3. 特別区
4. 独立行政法人
- 問12 瀬戸内工業地域に位置する広島県の工業について、製造品出荷額等の内訳を示した統計資料において、最も高い割合を占めている産業部門として正しいものはどれですか。
(2020年 千葉県公立入試 類似)
1. 金属工業
2. 食料品工業
3. 化学工業
4. 機械工業
- 問13 岡山県から四国側への自動車による到達圏域の変化を調べた調査において、1985年時点と比較して、2011年時点では四国側のより広範囲の地域へ短時間で到達できるようになっています。このような変化が生じた歴史的背景として、最も適切な説明はどれですか。
(2018年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 1988年に瀬戸大橋が開通し、本州と四国が道路と鉄道によって直結されたため。
2. 瀬戸内海沿岸の埋め立てが進み、四国との間の海上の距離が物理的に短くなったため。
3. 1988年に青函トンネルが開通し、全国的な高速道路網の整備が完了したため。
4. 1998年に明石海峡大橋が開通し、徳島県から岡山県への移動が容易になったため。